

各 位

不動産投資信託証券発行者
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人
代表者名 執行役員 佐藤 啓介
(コード番号：3278)

資産運用会社
ケネディクス不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦
問合せ先 レジデンシャル・リート本部
企画部長 山本 晋
TEL：03-5157-6011

新投資口発行及び投資口売出しに係る価格等の決定に関するお知らせ

ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2018年7月13日開催の本投資法人役員会において決議いたしました新投資口発行及び投資口売出しに関し、本日開催の本投資法人役員会において、発行価格及び売出価格等を決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 公募による新投資口発行（一般募集）

- (1) 募集投資口数：82,100口
 - (2) 払込金額：1口当たり金151,892円
(発行価額)
 - (3) 払込金額：12,470,333,200円
(発行価額)の総額
 - (4) 発行価格：1口当たり金157,047円
(募集価格)
 - (5) 発行価格：12,893,558,700円
(募集価格)の総額
 - (6) 申込期間：2018年7月25日（水曜日）から2018年7月26日（木曜日）まで
 - (7) 払込期日：2018年8月1日（水曜日）
 - (8) 受渡期日：2018年8月2日（木曜日）
- (注)引受人は払込金額（発行価額）で買取引受けを行い、発行価格（募集価格）で募集を行います。

2. 投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

- (1) 売出投資口数：4,105口
- (2) 売出価格：1口当たり金157,047円
- (3) 売出価額の総額：644,677,935円
- (4) 申込期間：一般募集における申込期間と同一とする。
- (5) 受渡期日：一般募集における受渡期日と同一とする。

3. 第三者割当による新投資口発行（本第三者割当）

- (1) 払込金額：1口当たり金151,892円
(発行価額)
- (2) 払込金額：上限623,516,660円
(発行価額)の総額

ご注意：本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

(3) 申 込 期 間 : 2018年8月28日 (火曜日)
(申 込 期 日)

(4) 払 込 期 日 : 2018年8月29日 (水曜日)

(注) 上記申込期間 (申込期日) までに申込みのない投資口については、発行を打ち切るものとします。

<ご参考>

1. 発行価格及び売出価格の算定

(1) 算定基準日及びその価格 : 2018年7月24日 (火曜日) 165,100円

(2) ディスカウント率 : 2.50%

(注) 発行価格及び売出価格は、算定基準日の投資口価格 (株式会社東京証券取引所における本投資法人の投資口の普通取引の終値) から第13期 (2018年7月期) に係る1口当たりの予想分配金4,026円を控除した上で、上記のディスカウント率にて算定しています。

2. シンジケートカバー取引期間

2018年7月27日 (金曜日) から 2018年8月24日 (金曜日) まで

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

一般募集における手取金 (12,470,333,200円) は、2018年7月13日付で公表した「資産の取得及び貸借に関するお知らせ (居住用施設4物件及びヘルスケア施設5物件)」に記載の特定資産 (投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項における意味を有します。以下同じです。) の購入資金の一部に充当します。また、残余があれば手元資金とし、将来の特定資産の購入資金の一部に充当します。なお、本第三者割当による新投資口発行の手取金上限 (623,516,660円) については、手元資金とし、将来の特定資産の購入資金の一部又は借入金の返済資金に充当します。

(注) 調達する資金については、支出するまでの間、金融機関に預け入れる予定です。

以上

* 本資料の配布先 : 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス : <https://www.kdr-reit.com/>

ご注意 : 本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分 (作成された場合) をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。